

2022年度 シラバス

芸術 美術 科目 (美術Ⅱ)

単位数	2	単位	学科・学年・学級	普通科	2年ABCDEFGHI組
教科書(出版社)	高校生の美術2(日本文教出版)	副教材(出版社)等			なし

1 学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
1 学 期	4	【デザイン】 (パステリズム)	・技法練習	・パステリズムの基礎技法を学ぶ	・重なりとグラデーションの美しさ ・表現意図に合った定規 ・出席、取り組み ・鑑賞活動の言語化
	5		・構想	・制作意図に沿った描画計画を行う	
	6		・描画	・意図に沿ったオリジナルの定規を切り出す	
	7		・定着 ・鑑賞、まとめ	・重なり、グラデーションを活用する ・フィクサチーフでパステルの定着を行う ・額装し、作品の良さを味わい、言語化する	
2 学 期	9	【絵画(細密画)】 (アクリルによる細密キューブ)	・組写真表現を学ぶ	・現代写真での組み写真の表現効果を学ぶ	・表現意図に合った主題構成 ・下地処理の美しさ ・描画の正確さ ・描いた枚数 ・出席、取り組み ・鑑賞活動の言語化
	10		・ジェッソ下処理	・桂木材にマスキングとジェッソ処理を行う	
	11		・構図決定 ・転写	・効果的な構図をスクエアに切り出す ・白黒コピーを元に正確に転写する	
	12		・描画 ・鑑賞、まとめ	・カラーコピーを元に描写する ・作品の良さを味わい、言語化する	

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
3 学 期	1	【絵画(スクラッチ)】 (もふもふを描く)	・クロスハッチング練習	・クロスハッチングによる濃淡技法を学ぶ	・主題に合ったモチーフの選択 ・正確な転写 ・豊かな階調による表現 ・クロスハッチング技法での質感再現 ・鑑賞活動での言語化 ・出席、取り組み
	2		・転写 ・描画 ・鑑賞、まとめ	・意図に合った下絵を用意し、正確に転写する ・動物の質感をクロスハッチングで表現する ・作品の良さを味わい、言語化する	

3 評価の観点

美術への 関心・意欲・態度	美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。
創造的な技能	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。
鑑賞の能力	美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。

4 評価の方法

「美術への関心・意欲・態度」「発想や構想の能力」「創造的な技能」「鑑賞の能力」の4観点から評価規準に従い、総合的に評価する。
作品の完成と提出は必須です。提出期限を過ぎると評価対象になりません。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など）

美術Ⅱでは1年生で学習した内容の応用に加え、自分独自の表現を追及しなければいけません。昨年できていたことはスタートラインになります。技術面だけではなく、取り組む姿勢や考え方も含めて、去年の学習を振り返りながら取り組んでください。